

第5回 RCGMフロンティアシンポジウム 「ゲノム医学-基礎から未来医療へ」

2007年7月27日、埼玉医科大学ゲノム医学研究センター主催第5回RCGMフロンティアシンポジウムを、埼玉医科大学日高キャンパス創立30周年記念講堂にて開催致します。皆様の御来場をお待ちしております。

■開催日時：2007年7月27日(金) 9:30 ~ 18:00

■開催場所：埼玉医科大学日高キャンパス創立30周年記念講堂
〒350-1241 埼玉県日高市山根1397-1

■交通案内：アクセス詳細は以下のURLにてご確認ください。

<http://www.saitama-med.ac.jp/access.html#hidaka>

●東武越生線「武州長瀬駅」よりタクシー5分

●東武越生線「東毛呂駅」より路線バス15分
(川越観光バス：埼玉医大・保健医療学部ゆき)

●J R川越線「高麗川駅」より路線バス10分

(国際興業バス：埼玉医大、埼玉医大国際医療センター、埼玉医大保健医療学部ゆき)

●圏央鶴ヶ島ICより車で約15分

※駐車場は台数に限りがございます。

■参加費：シンポジウム 無料

■ランチョンセミナー

12:00 ~ 13:00

創立30周年記念講堂

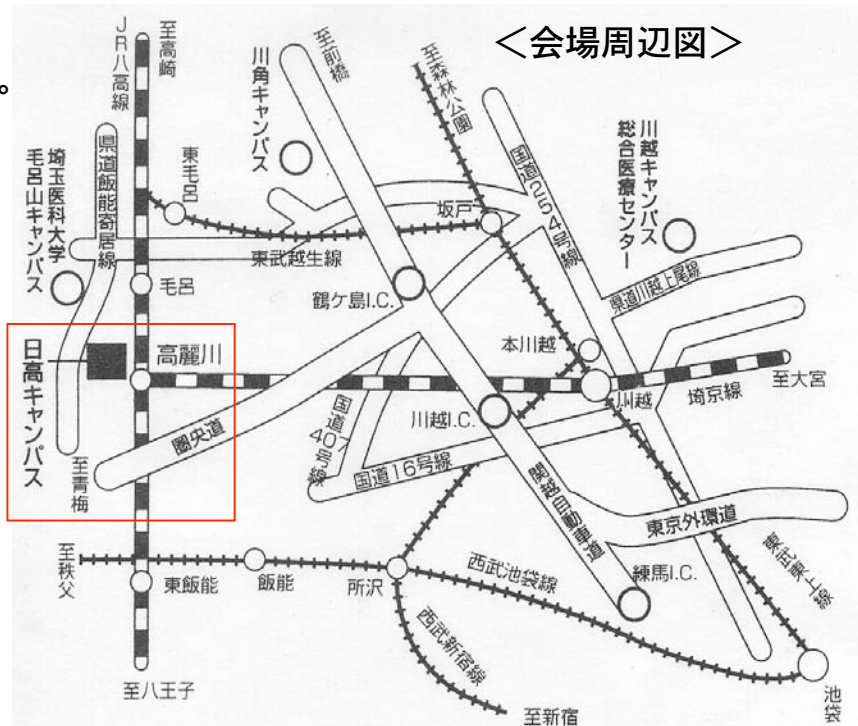
2F講義室

■懇親会

一般5000円、学生2000円

懇親会はシンポジウム終了後、日高キャンパス・テレサホールにて行います。

奮ってご参加ください。



ランチョンセミナー・懇親会は事前申込制です。

お申し込みは以下の事務局メールアドレスまで、

1) お名前、2) ご所属、3) ご連絡先をご明記の上、参加希望をお知らせ下さい。

第5回RCGMフロンティアシンポジウム事務局：rcgms07@saitama-med.ac.jp

プログラム (敬称略、◇はゲノム医学研究センター講演者)

■シンポジウム1 9:30～11:55 創立30周年記念講堂・大講堂

■開会の辞 村松 正實 (ゲノム医学研究センター所長)

◇三谷 幸之介 (遺伝子治療部門)

ウイルスベクターを用いた霊長類ES細胞への遺伝子導入法の確立

◇片桐 岳信 (病態生理部門)

埼玉医科大学が取り組む新規の難病・進行性骨化性線維異形成症 (FOP)

ブレイク 10:40～10:55

◇奥田 晶彦 (発生・分化・再生部門)

Mycタンパク質ファミリーによるES細胞の未分化状態維持機構の解明

◇黒川 理樹 (遺伝子構造機能部門)

新規non-coding RNAによる転写抑制機構

■ランチョンセミナー 12:00～13:00 創立30周年記念講堂・2F講義室

座長：尾本 良三 (埼玉医科大学専務理事)

演者：折茂 肇 (健康科学大学 学長)

老年医学におけるTranslational Researchの役割

■シンポジウム2 13:10～14:40 創立30周年記念講堂・大講堂

◇佐々木 康綱 (プロジェクト研究部門、国際医療センター腫瘍内科)

経口フッ化ピリミジン療法の新展開

◇岡崎 康司 (ゲノム科学部門)

核内転写因子PPARを中心とした生活習慣病関連遺伝子ネットワーク描出の試み

◇井上 聡 (遺伝子情報制御部門)

老年病のゲノム医学

■ポスターセッション 14:40～15:40 創立30周年記念講堂・1Fロビー

各部門の研究者により発表・質疑応答を行います。

■招待講演 15:40～17:40 創立30周年記念講堂・大講堂

■招待講演1 座長：井上 聡 (遺伝子情報制御部門)

演者：門脇 孝 (東京大学大学院医学系研究科糖尿病・代謝内科 教授)

糖尿病・メタボリックシンドロームの分子機構

■招待講演2 座長：村松 正實 (ゲノム医学研究センター 所長)

演者：山本 雅之 (東北大学大学院医学系研究科医化学分野 教授)

環境応答の分子機構

■閉会の辞 山内 俊雄 (埼玉医科大学 学長)

■写真撮影 18:00～

■懇親会 18:15～日高キャンパス・テレサホールにて行います。

<お問い合わせ先>

第5回RCGMフロンティアシンポジウム事務局

〒350-1241 日高市山根1397-1

埼玉医科大学 ゲノム医学研究センター

TEL : 042-985-7206; FAX : 042-985-7209

E-mail: rcgms07@saitama-med.ac.jp